

学習指導案 略案様式（特別の教科 道徳を除く）

6 年 2 組		指導者	川原 正裕	教科等	算数
単元	単元名等	分数と整数のかけ算・わり算			
	目標	評価規準	※どちらかを選択し、 <u>で囲ってください。</u>		
	知識及び技能	知識・技能	○分数×整数、分数÷整数の計算の仕方を理解し、計算することができるようにする。 【A(1)ア】		
	思考力、判断力、表現力等	思考・判断・表現	◆分数の意味や計算のきまりに着目し、分数×整数、分数÷整数の計算の仕方を考え、説明することができるようにする。【A(1)イ】		
	学びに向かう力、人間性等	主体的に学習に取り組む態度	○既習の計算の学習から、分数×整数、分数÷整数の計算もできるのかと新しい学習を見いだしたり、その計算の仕方を、既習の計算を生かして考えようとしたりできるようにする。		
	単元の学習展開（全7時間）				
	導入	□生活場面から、小数×整数、小数÷整数を想起し、学習の見通しをもつ。			
	展開	□分数×整数 □分数÷整数			
	終末	□確かめ問題を用いて学習を振り返る。			

本時 (5/全7時間)	ねらい	分数÷整数の場面で分子が割りきれない場合の計算の仕方について、 分数は大きさを変えずに表し方を変えられることに着目することで、 説明することができるようにする。			
		【◆思考・判断・表現 ノート記述】			
	学習過程	「めあて」と『課題』 「分数÷整数の仕方を考え説明しよう。」 『分子が割り切れないときの、分数÷整数の計算はどうすればよいかな。』			
		『まとめ』と「振り返り」 『分数を整数で割る計算は、分子はそのまま、分母にその整数をかけるとよい』 「計算だけよりも、面積図を用いて考えると分かりやすかったよ。」 「分子に3をかけて、3で割ることは、結果的には分子はそのままよいというのがおもしろい。」 「分子が割り切れるときにも、分子はそのままにして、分母に割る数をかけることで、商が求められるね。」			
	努力を要す状況の児童生徒に 対する手立て	【予想されるつまずき】	【必要な支援・手立て】		
		・ 分数は大きさを変えずに表し方を変えられることがイメージしづらい。	・ 面積図を活用して、分母を変えられることをイメージできるようにする。		
		・ 整数で割る場合は、分母に整数をかければよいことが理解しにくい。	・ 「分子と除数だけで処理できないか」というように、一般化するまでの考え方の過程を順序立てて丁寧扱う。		